

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月30日

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社
 コード番号 3799 URL <http://www.keyware.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室担当
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 八反田 博
 (氏名) 矢光 重敏
 配当支払開始予定日

上場取引所 東
 TEL 03-5369-1118
 平成20年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	11,040	—	△226	—	△266	—	△200	—
20年3月期第2四半期	9,480	17.0	265	26.4	231	70.2	78	28.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△22.05	—
20年3月期第2四半期	8.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	11,784	7,824	66.4	858.92
20年3月期	11,615	8,175	70.4	897.43

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 7,824百万円 20年3月期 8,175百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	5.00	—	17.00	22.00
21年3月期	—	5.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,628	16.8	1,628	56.0	1,670	56.1	1,014	70.9	111.31

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
 新規 1社(社名 株式会社クレヴァシステムズ) 除外 1社(社名)
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 9,110,000株 20年3月期 9,110,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 30株 20年3月期 30株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 9,109,970株 20年3月期第2四半期 9,109,996株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、原油、鉄鉱石、小麦等の原材料価格上昇が企業収益を圧迫し、製造業・非製造業ともに業況判断を悪化させる等企業マインドの冷え込みが顕著になりました。また、物価上昇に加え、完全失業率・有効求人倍率ともに悪化したことから、雇用・所得環境は悪化し消費を一層低迷させました。これに加え、米国のサブプライムローン問題を引きがねとする世界的な金融危機の到来、ひいては実体経済への波及が指摘されるに及んで、企業は投資計画の見送りや先送り姿勢を強めております。

情報サービス産業におきましては、売上高については、年初来8ヶ月連続で対前年同月比での増加が続いております。また、売上高全体の半分弱を占める「受注ソフトウェア」も、金融業向けが牽引し、2月以降同比の増加が7ヶ月連続しております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は11,040百万円、営業損益は226百万円の損失となりました。また連結受注高は、11,615百万円となりました。

主な事業区分別の実績は次のとおりであります。

a. システム開発事業

システム開発事業につきましては、売上高は5,966百万円、受注高は6,341百万円となりました。

売上高につきましては、官庁向けは不調であったものの、金融業、ネットワーク監視業務向けシステム開発は堅調に推移いたしました。また、4月にビジネスソリューション事業本部直下の2事業部を統合し、今後本格的な需要期を迎えるNGN（次世代ネットワーク）案件の受注拡大に向け設置した社会インフラ事業部がNGN（次世代ネットワーク）設備管理系プロジェクトを受注いたしました。

損益面では、引き続き開発の効率化、オフショア開発を進め、収益性とプロジェクト品質の確保に努めましたが、社会インフラ系システム開発において損益悪化プロジェクトが発生いたしました。

b. 総合サービス事業

総合サービス事業につきましては、売上高は5,074百万円、受注高は5,274百万円となりました。

売上高の主な分野別状況につきましては、運輸系のS I 案件で新規顧客を開拓、受注いたしました。ERP事業は、既存・新規顧客向け案件が堅調に推移しております。HP UX関連のインフラ構築事業も堅調でした。keyCOMPASS事業のうち、経営とITの統合コンサルティング、システム・インテグレーション事業およびITコンサルティング事業も堅調に推移いたしました。

損益面では、運輸系の既存顧客向けS I 案件において損益悪化プロジェクトが発生いたしました。ERP事業やインフラ構築事業においては既存顧客からの原価低減要求が一層厳しくなっているものの、高マージンの期待できる上流部分や請負開発が担える要員の育成と事業シフトを通じ、目標の利益水準を確保いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

① 流動資産

流動資産残高は、7,051百万円（前連結会計年度末比1,138百万円減、13.9%減）となりました。主な増減要因は、受取手形及び売掛金の減少ならびにたな卸資産の増加であります。

② 固定資産

固定資産残高は、4,733百万円（同比1,307百万円増、38.2%増）となりました。主な増加要因はのれんの増加であります。

③ 流動負債

流動負債残高は、3,829百万円（同比607百万円増、18.9%増）となりました。主な増加要因は、短期借入金の増加であります。

④ 固定負債

固定負債残高は、130百万円（同比87百万円減、40.2%減）となりました。主な減少要因は、長期借入金の減少であります。

⑤ 純資産

純資産残高は、7,824百万円（同比350百万円減、4.3%減）となりました。主な減少要因は、利益剰余金の減少であります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローは以下のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、935百万円（前連結会計年度末比 74百万円減、7.4%減）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、税金等調整前四半期純損失（316百万円）に加え、たな卸資産の増加（403百万円）、仕入債務の減少（330百万円）、法人税等の支払（327百万円）などがあったものの、売上債権の減少（2,178百万円）などにより780百万円増加いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、有形及び無形固定資産の売却による収入（240百万円）などがあったものの、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出（309百万円）、子会社株式の取得（306百万円）などにより497百万円減少いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、短期借入金の純増額（850百万円）、長期借入れによる収入（200百万円）などがあったものの、長期借入金の返済による支出（1,253百万円）などにより357百万円減少いたしました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成20年7月29日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はございませんので、詳細は上記日付にて公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

当社は平成20年4月1日付で株式会社クレヴァシステムズの株式を取得しました。これに伴い、株式会社クレヴァシステムズは当社の連結子会社(特定子会社)となりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度にかかる減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しましては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められる場合においては、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。当第2四半期連結会計期間においては、経営環境等に著しい変化が認められたため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表作成に特有な会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,010,214	1,009,702
受取手形及び売掛金	3,859,426	5,635,900
商品	68,318	19,972
仕掛品	1,719,565	1,292,964
その他	431,207	238,228
貸倒引当金	△37,641	△6,943
流動資産合計	7,051,091	8,189,824
固定資産		
有形固定資産	276,911	206,345
無形固定資産		
のれん	1,082,731	—
その他	212,071	209,233
無形固定資産合計	1,294,803	209,233
投資その他の資産		
投資有価証券	2,817,978	2,819,579
その他	358,426	202,058
貸倒引当金	△15,022	△11,704
投資その他の資産合計	3,161,382	3,009,933
固定資産合計	4,733,097	3,425,512
資産合計	11,784,188	11,615,337

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,073,484	1,312,160
短期借入金	1,750,200	800,000
1年内返済予定の長期借入金	270,000	200,000
1年内償還予定の社債	100,000	—
未払法人税等	68,366	338,122
その他	566,987	571,358
流動負債合計	3,829,038	3,221,642
固定負債		
長期借入金	115,000	200,000
役員退職慰労引当金	11,710	13,740
その他	3,679	4,366
固定負債合計	130,389	218,106
負債合計	3,959,428	3,439,748
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	507,237	507,237
利益剰余金	5,625,180	5,980,929
自己株式	△16	△16
株主資本合計	7,869,638	8,225,387
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△44,878	△49,798
評価・換算差額等合計	△44,878	△49,798
純資産合計	7,824,760	8,175,589
負債純資産合計	11,784,188	11,615,337

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	11,040,909
売上原価	9,260,215
売上総利益	1,780,694
販売費及び一般管理費	2,006,877
営業損失(△)	△226,183
営業外収益	
受取利息	5,543
受取配当金	1,074
持分法による投資利益	10,481
その他	3,703
営業外収益合計	20,802
営業外費用	
支払利息	28,286
支払手数料	25,583
その他	7,149
営業外費用合計	61,019
経常損失(△)	△266,399
特別利益	
固定資産売却益	15,218
貸倒引当金戻入額	8,936
受取保険金	18,903
特別利益合計	43,057
特別損失	
固定資産除却損	12,323
投資有価証券売却損	17,794
減損損失	8,422
和解金	32,182
その他	21,974
特別損失合計	92,697
税金等調整前四半期純損失(△)	△316,039
法人税等	△111,731
少数株主損失(△)	△3,428
四半期純損失(△)	△200,879

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△316,039
減価償却費	68,925
減損損失	8,422
のれん償却額	20,392
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,674
受取利息及び受取配当金	△3,951
支払利息	28,286
固定資産除却損	12,323
持分法による投資損益(△は益)	△10,481
売上債権の増減額(△は増加)	2,178,117
たな卸資産の増減額(△は増加)	△403,486
その他の資産の増減額(△は増加)	5,451
仕入債務の増減額(△は減少)	△330,070
未払消費税等の増減額(△は減少)	△114,694
その他の負債の増減額(△は減少)	△63,481
その他	34,465
小計	1,108,504
利息及び配当金の受取額	30,812
利息の支払額	△31,520
法人税等の支払額	△327,579
営業活動によるキャッシュ・フロー	780,216
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△109,000
定期預金の払戻による収入	50,000
有形固定資産の取得による支出	△77,205
無形固定資産の取得による支出	△50,592
有形及び無形固定資産の売却による収入	240,904
投資有価証券の売却による収入	82,676
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△309,608
子会社株式の取得による支出	△306,450
貸付けによる支出	△6,000
貸付金の回収による収入	1,712
その他	△13,688
投資活動によるキャッシュ・フロー	△497,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	850,200
長期借入れによる収入	200,000
長期借入金の返済による支出	△1,253,051
配当金の支払額	△154,603
財務活動によるキャッシュ・フロー	△357,454
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△74,488
現金及び現金同等物の期首残高	1,009,702
現金及び現金同等物の四半期末残高	935,214

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 前中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		9,480,101 100.0
II 売上原価		7,648,464 80.7
売上総利益		1,831,636 19.3
III 販売費及び一般管理費		1,566,197 16.5
営業利益		265,439 2.8
IV 営業外収益		
1 受取利息	1,398	
2 受取配当金	10,462	
3 賃貸料収入	16,950	
4 雇用助成金	6,328	
5 その他	5,761	40,900 0.4
V 営業外費用		
1 支払利息	8,449	
2 支払手数料	28,366	
3 賃貸設備費	20,624	
4 持分法による投資損失	15,268	
5 その他	2,342	75,052 0.8
経常利益		231,288 2.4
VI 特別利益		
1 貸倒引当金戻入	868	
2 固定資産売却益	11,593	
3 関係会社株式売却益	49,328	61,790 0.7
VII 特別損失		
1 役員退職慰労引当金繰入	111,395	
2 その他	6,431	117,826 1.3
税金等調整前中間純利益		175,252 1.8
法人税、住民税及び事業税	105,317	
法人税等調整額	△8,834	96,483 1.0
中間純利益		78,769 0.8

(2) 前中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前中間純利益	175,252
2 減価償却費	65,942
3 貸倒引当金の増減額	△868
4 受取利息及び受取配当金	△11,861
5 支払利息	8,449
6 持分法による投資損失	15,268
7 固定資産除却損	6,431
8 売上債権の増減額	1,121,550
9 たな卸資産の増減額	△565,645
10 その他の資産の増減額	△50,870
11 仕入債務の増減額	△191,568
12 未払消費税等の増減額	△40,069
13 その他の負債の増減額	△88,341
14 その他	△49,435
小計	394,233
15 利息及び配当金の受取額	38,805
16 利息の支払額	△10,293
17 法人税等の支払額	△159,494
営業活動によるキャッシュ・フロー	263,250
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の取得による支出	△22,381
2 有形固定資産の売却による収入	434,045
3 無形固定資産の取得による支出	△39,725
4 投資有価証券の取得による支出	△423,551
5 その他の投資等の取得等による支出	△685
6 その他の投資等の回収等による収入	88,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	35,746
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 長期借入金の返済による支出	△250,000
2 自己株式の取得による支出	△16
3 配当金の支払額	△135,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	△385,966
IV 現金及び現金同等物の増減額	△86,970
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,225,995
VI 現金及び現金同等物の中間期末残高	1,139,025

6. その他の情報

受注及び販売の状況

(1) 受注実績

当第2四半期連結累計期間および当第2四半期連結会計期間における受注実績を事業区分別に示すと、次のとおりであります。

事業区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	受注残高(千円)
	受注高(千円)	受注高(千円)	
システム開発事業	6,341,645	3,191,948	3,404,139
総合サービス事業	5,274,337	2,741,163	3,483,448
合計	11,615,982	5,933,111	6,887,587

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間および当第2四半期連結会計期間における販売実績を事業区分別に示すと、次のとおりであります。

事業区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
	販売高(千円)	構成比(%)	販売高(千円)	構成比(%)
システム開発事業	5,966,643	54.0	3,508,229	54.2
総合サービス事業	5,074,265	46.0	2,966,279	45.8
合計	11,040,909	100.0	6,474,509	100.0

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。